

スターゼン 2025 年 3 月期 中間決算説明会 質疑応答 2024 年 11 月 18 日

Q.1 海外事業について、現在の売上高に占める海外での販売額、もしくは海外売上比率、前年同期比での伸びを教えてください。

A.1 海外売上高は全体の 5%までは届いていない状況。牛肉の販売拡大に強い手ごたえを感じており早い段階で目標の 15%をクリアするよう鋭意進めている。また、前年からの和牛輸出の伸び率は二桁増となっている。

Q.2 海外市場での競合他社に対する優位性は？

A.2 優位性の一つは複数の輸出認定工場を持ち、51 の国と地域に輸出可能という点。また、国内事業で培ったお客様の求める規格に加工する高い技術とノウハウを有している点やと畜場併設工場で外気に触れずに菌数を抑えた状態でコンシューマパックを製造できる点が競合他社と比較して優位な点と考えている。

Q.3 きざみ食の大手給食企業名や販売開始時期、流通温度帯について教えてください。

A.3 企業名については先方との約束もあるため、この場では差し控えさせていただく。
発売開始時期は、現在テストを進めており、年明け、春先から本格的に販売を進めて行く予定。また、流通温度帯は冷凍を予定している。